



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月13日 東

上場会社名 アーキテック・スタジオ・ジャパン株式会社 上場取引所
 コード番号 6085 URL <http://www.asj-net.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 雄平
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長 (氏名) 松田 静夫 (TEL) 06-6363-5701
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	665	△24.7	△8	—	4	△98.3	△5	—
26年3月期第2四半期	884	—	263	—	263	—	158	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
27年3月期第2四半期	△3.29		—					
26年3月期第2四半期	130.81		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,601	1,324	82.7
26年3月期	1,773	1,322	74.6

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 1,324百万円 26年3月期 1,322百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00			
27年3月期(予想)			—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,660	4.9	210	△22.8	222	△12.9	126	△11.2	82.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

27年3月期2Q	1,528,500株	26年3月期	1,522,000株
27年3月期2Q	—株	26年3月期	—株
27年3月期2Q	1,522,300株	26年3月期2Q	1,210,000株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動の影響から、4月の消費税増税後、生産活動を中心に弱い動きが続いていますが、個人消費に持ち直しの動きがみられ、雇用環境の改善が続かなかで、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

住宅業界におきましては、消費税率引上げに伴う反動減は想定を上回るものがあり、住宅建設の減少テンポが緩やかになっているとは言え、新設住宅着工戸数は前年同月比減少が続いています。

このような厳しい経営環境の下、当社は引き続きA S Jブランドの向上・浸透を目的として『建築家のアスリートたち』のTV放映の継続や広報活動の強化を行ってまいりました。また、4月には横浜ランドマークタワーに「建築家情報空間」を開設したほか、A S Jアカデミー会員の獲得を促進するためスタジオに対するイベント支援の強化やWEB媒体を活用した会員開拓に取り組むなどマーケティングに注力し、積極的な営業活動を展開してまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間における売上高は665,542千円(前年同四半期比24.7%減)、営業損失は8,040千円(前年同四半期は営業利益263,474千円)、経常利益は4,485千円(前年同四半期比98.3減)、四半期純損失は5,013千円(前年同四半期は四半期純利益158,282千円)となりました。

なお、当社はA S J建築家ネットワーク事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は1,601,174千円となり、前事業年度末と比べて172,033千円減少いたしました。

流動資産は前事業年度末に比べ、234,073千円減少し、1,302,123千円となりました。これは主に現金及び預金の減少159,027千円、売掛金の減少21,085千円、未収入金の減少40,346千円等によるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べ、62,040千円増加し、299,051千円となりました。これは主に建物の増加64,059千円、ソフトウェアの減少5,728千円、ソフトウェア仮勘定の増加11,366千円等によるものであります。

負債合計は277,144千円となり、前事業年度末と比べて173,520千円減少いたしました。

流動負債は前事業年度末に比べ、163,446千円減少し、270,326千円となりました。これは主に未払金の減少89,007千円、未払法人税等の減少70,679千円等によるものであります。

固定負債は前事業年度末に比べ、10,074千円減少し、6,818千円となりました。これは長期借入金の減少によるものであります。

純資産は1,324,029千円となり、前事業年度末と比べて1,486千円増加いたしました。これは資本金及び資本剰余金がそれぞれ3,250千円増加したこと、四半期純損失5,013千円を計上したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べ、159,027千円減少し875,432千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は63,488千円(前年同四半期は213,579千円の増加)となりました。これは主に、減価償却費19,441千円、売上債権の減少額28,807千円、未収入金の減少額40,346千円等の収入要因のほか、税引前四半期純損失7,634千円、未払金の減少額89,838千円、法人税等の支払額69,516千円等の支出要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は91,965千円(前年同四半期は19,185千円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出78,164千円、無形固定資産の取得による支出16,567千円等の支出要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は3,574千円(前年同四半期は25,004千円の減少)となりました。これは、新株予約権の行使による株式の発行による収入6,500千円等の収入要因のほか、借入金の返済による支出10,074千円の支出要因によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました平成27年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値に差異が生じました。また、あわせて平成27年3月期通期業績予想の修正を行いました。詳細につきましては、本日公表しております「平成27年3月期第2四半期(累計)業績予想との差異及び平成27年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,034,459	875,432
売掛金	239,313	218,227
商品	3,279	1,949
未収入金	236,745	196,399
その他	55,488	57,678
貸倒引当金	△33,090	△47,564
流動資産合計	1,536,197	1,302,123
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	31,460	95,520
工具、器具及び備品(純額)	365	6,789
有形固定資産合計	31,826	102,309
無形固定資産		
ソフトウェア	65,272	59,543
ソフトウェア仮勘定	7,665	19,031
無形固定資産合計	72,937	78,575
投資その他の資産		
差入保証金	84,467	83,322
その他	53,160	40,548
貸倒引当金	△5,380	△5,704
投資その他の資産合計	132,247	118,166
固定資産合計	237,011	299,051
資産合計	1,773,208	1,601,174
負債の部		
流動負債		
買掛金	28,874	38,477
1年内返済予定の長期借入金	20,148	20,148
未払金	231,575	142,568
未払法人税等	73,431	2,751
賞与引当金	3,465	3,792
工事完成保証損失引当金	8,250	—
その他	68,029	62,589
流動負債合計	433,773	270,326
固定負債		
長期借入金	16,892	6,818
固定負債合計	16,892	6,818
負債合計	450,665	277,144
純資産の部		
株主資本		
資本金	375,755	379,005
資本剰余金	374,685	377,935
利益剰余金	572,103	567,089
株主資本合計	1,322,543	1,324,029
純資産合計	1,322,543	1,324,029
負債純資産合計	1,773,208	1,601,174

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	884,100	665,542
売上原価	134,241	126,899
売上総利益	749,858	538,642
販売費及び一般管理費	486,384	546,683
営業利益又は営業損失(△)	263,474	△8,040
営業外収益		
受取利息	178	210
保険返戻金	159	12,562
その他	82	20
営業外収益合計	420	12,792
営業外費用		
支払利息	814	235
その他	—	30
営業外費用合計	814	265
経常利益	263,080	4,485
特別損失		
工事完成保証損失	—	12,120
特別損失合計	—	12,120
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	263,080	△7,634
法人税、住民税及び事業税	113,795	790
法人税等調整額	△8,996	△3,411
法人税等合計	104,798	△2,620
四半期純利益又は四半期純損失(△)	158,282	△5,013

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	263,080	△7,634
減価償却費	13,300	19,441
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8,223	14,797
売上債権の増減額(△は増加)	△17,634	28,807
仕入債務の増減額(△は減少)	2,744	9,602
受取利息	△178	△210
支払利息	814	235
未収入金の増減額(△は増加)	△49,467	40,346
未払金の増減額(△は減少)	41,311	△89,838
工事完成保証損失引当金の増減額(△は減少)	—	△8,250
その他	14,256	△1,491
小計	276,450	5,807
利息及び配当金の受取額	127	461
利息の支払額	△813	△241
法人税等の支払額	△62,186	△69,516
営業活動によるキャッシュ・フロー	213,579	△63,488
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△78,164
無形固定資産の取得による支出	△14,132	△16,567
従業員に対する貸付けによる支出	△3,300	△7,080
従業員に対する貸付金の回収による収入	2,466	3,029
保険積立金の積立による支出	△2,041	△2,272
保険積立金の解約による収入	—	11,750
長期前払費用の取得による支出	△2,661	△2,661
その他	484	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,185	△91,965
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△25,004	△10,074
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	6,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,004	△3,574
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	169,390	△159,027
現金及び現金同等物の期首残高	306,824	1,034,459
現金及び現金同等物の四半期末残高	476,214	875,432

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。